



基本設計が完了しました

矢口西小学校は校舎の過半が築50年近く経過しており、機能更新が必要となっています。令和元年度より全面改築に着手し、この度基本構想・基本計画をもとにした基本設計が完了しました。基本設計書の策定内容について、お知らせいたします。

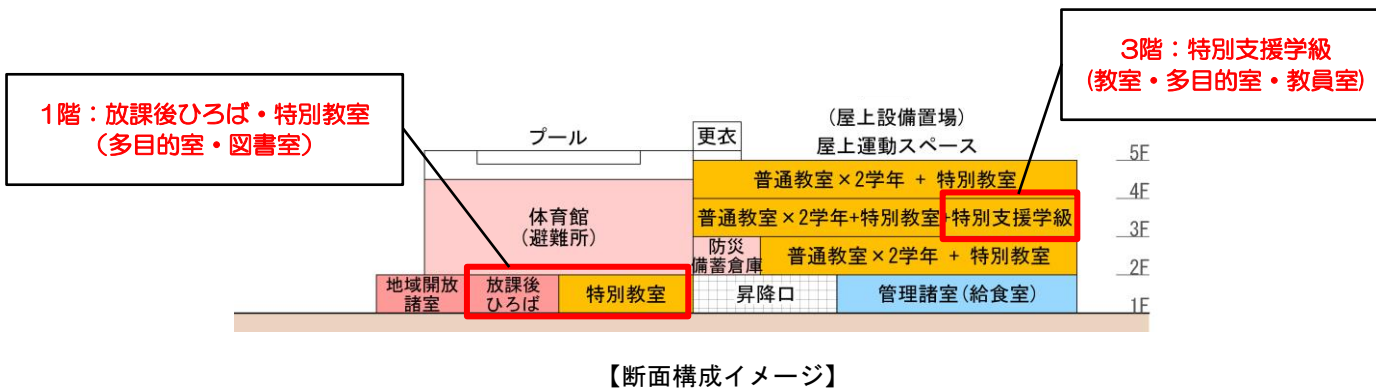
矢口西小学校の改築にあたっては、教育環境を向上させることを前提として、教育と地域力の新たな拠点づくりを目指します。現在、基本設計書にまとめた考え方に則り実施設計を行っており、順次工事へと進めてまいります。

◇設計条件やワークショップの意見を踏まえた3つの設計主旨

- 限りある敷地を最大限に活かすコンパクト校舎・・・4層の教室フロアー・屋上利用
- 多様な学びを可能にする明るい学習空間づくり・・・図書や展示・談話コーナーを計画
- 地域が協力し、地域と共に成長する学校づくり・・・利用しやすい地域集会室

◇基本計画からの主な変更点

- 特別支援学級を普通学級の児童と交流できるように3階に配置
- 放課後に児童が利用するエリアを1階にまとめるため、放課後ひろば（学童、放課後こども教室）、特別教室（多目的室、図書室）を1階に配置



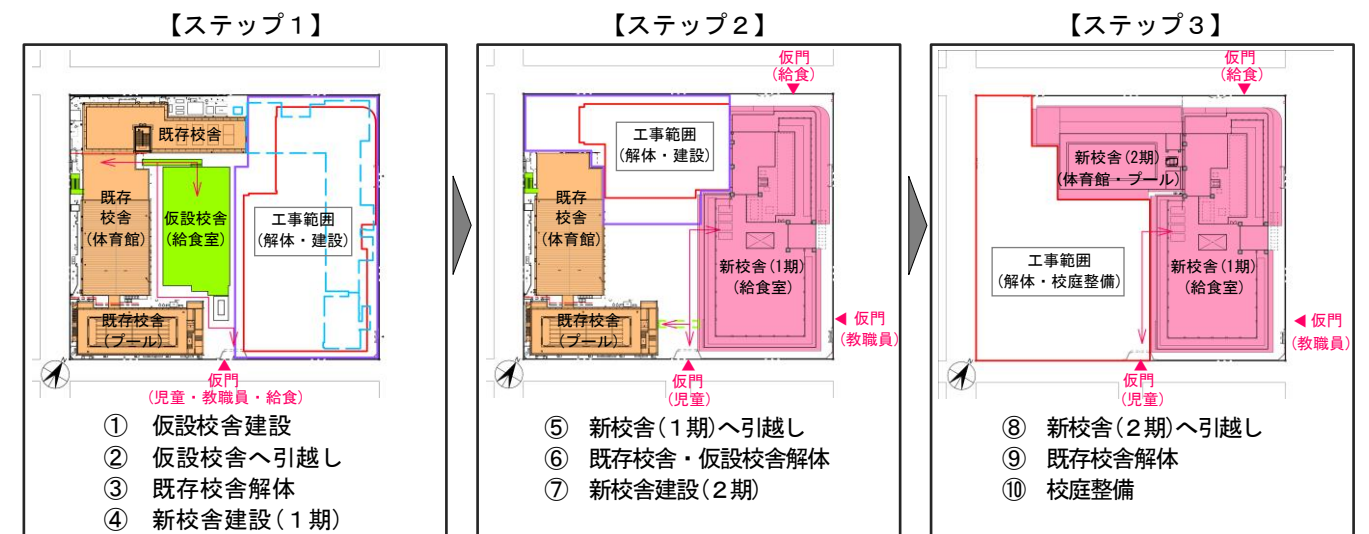
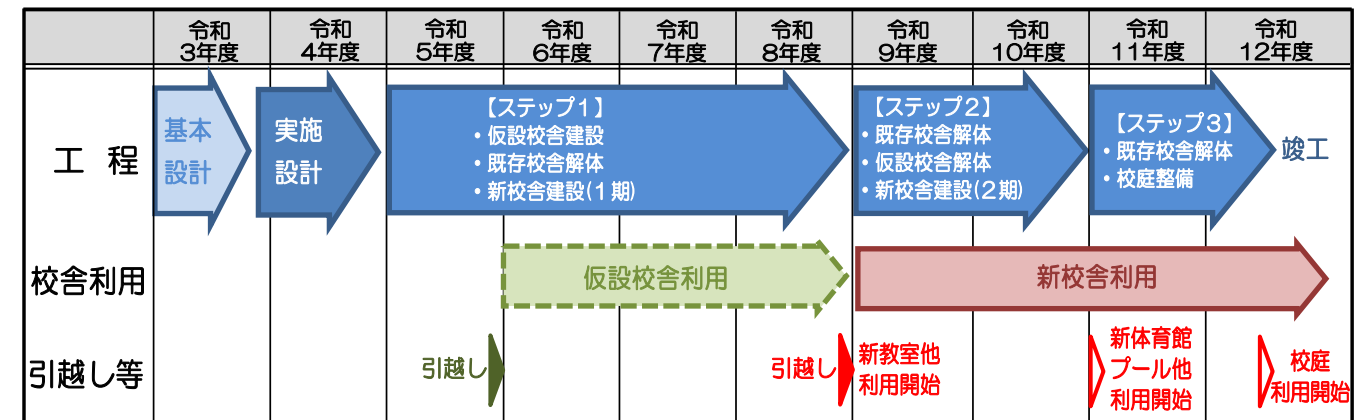
※なお、改築にあたっては教育環境等を考慮し、以下のことを計画しております。

- 体育館及びプールは、工事期間中も（既存建物か新築建物のいずれかを）利用する。
- 給食は、工事期間中も自校給食を継続する。
- 改築後の校庭は、既存と同等以上の面積を確保する。

◇新校舎イメージ



◇全体スケジュール（予定）



※裏面「矢口西小学校改築 基本設計図面」もあわせてご覧ください。

※本資料における「全体スケジュール(予定)」及び「矢口西小学校改築 基本設計図面」は、現時点での予定であり、実施設計における詳細な検討及び協議等に伴い、今後変更する場合があります。

(裏面)

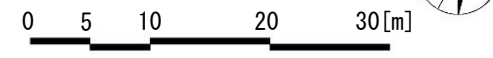
◇矢口西小学校改築 基本設計図面(令和3年9月時点)

1階平面図

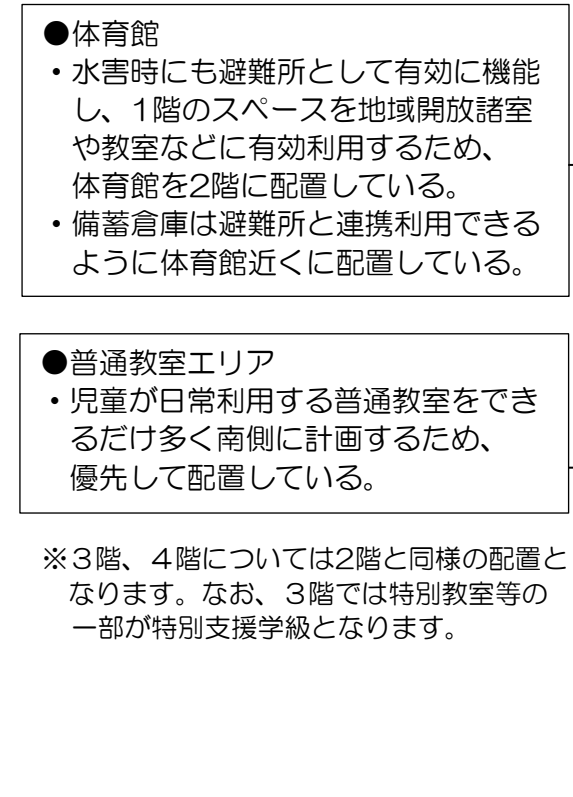


- 地域開放エリア
 - ・専用の玄関より直接アプローチできる。
- 図書室エリア
 - ・放課後の児童の活動エリア内であるため、一日中児童の生活の場として利用できる。
- 児童サポートエリア
 - ・サポートルームと保健室を近接して管理諸室と同じ階に配置し、教室エリアと分けることで児童を支援しやすい環境としている。

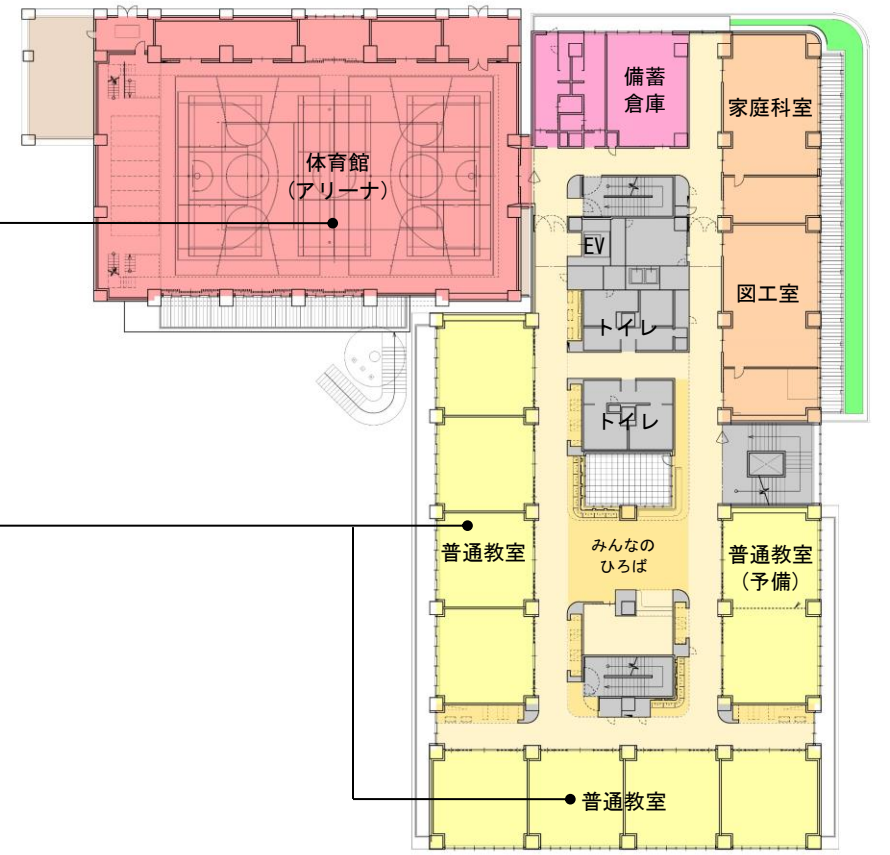
- 昇降口・ホールエリア
 - ・全児童が共通の昇降口からみんなで登校し、児童の安全を管理しやすい計画としている。
 - ・昇降口廻りにホールと仕切りがないオープンスペース(コーナー)を連続して配置することで、児童が集中する登下校の緩衝スペースの役割と共に、状況に応じて弾力的に運用しやすい計画を意図している。
- 管理諸室エリア
 - ・児童の主動線である正門、昇降口に接して教員室、校長室を配置し、毎日の登下校を見守りやすい計画としている。



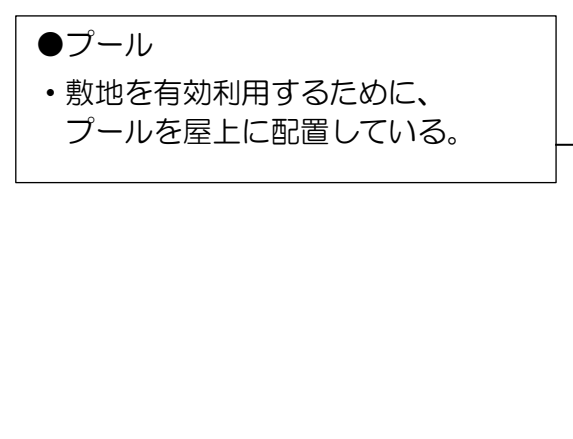
2階平面図



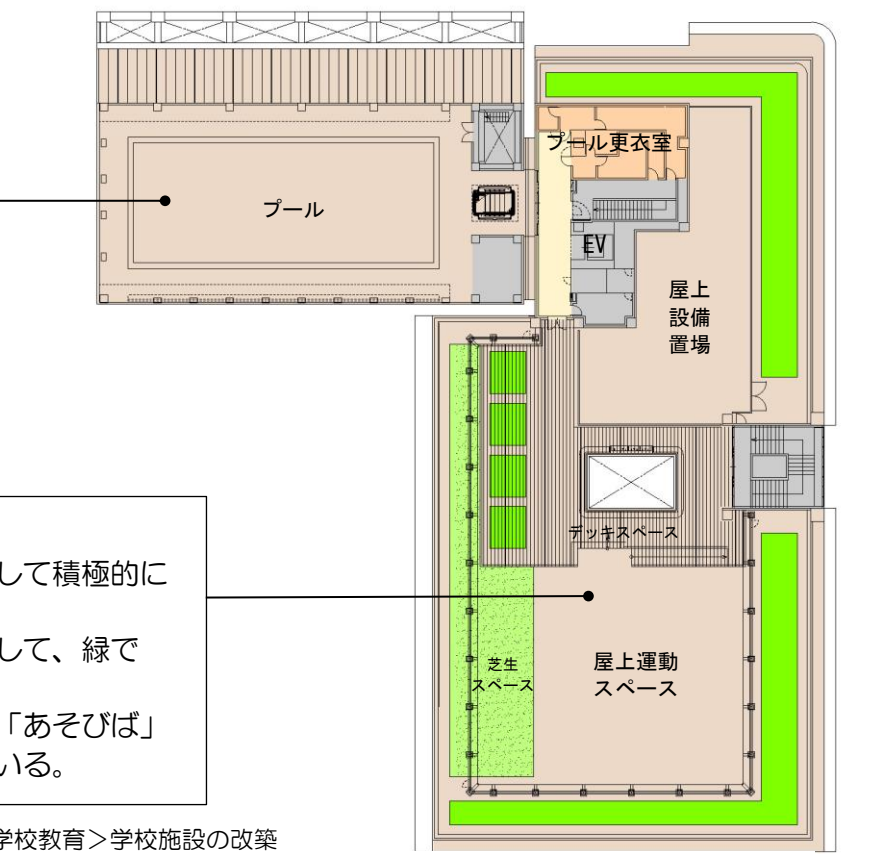
- 体育館
 - ・水害時にも避難所として有効に機能し、1階のスペースを地域開放諸室や教室などに有効利用するため、体育館を2階に配置している。
 - ・備蓄倉庫は避難所と連携利用できるように体育館近くに配置している。
 - 普通教室エリア
 - ・児童が日常利用する普通教室をできるだけ多く南側に計画するため、優先して配置している。
- ※3階、4階については2階と同様の配置となります。なお、3階では特別教室等の一部が特別支援学級となります。



5階平面図



- プール
 - ・敷地を有効利用するために、プールを屋上に配置している。



- 屋上運動スペース
 - ・既存校舎と同じく、児童のあそび場として積極的に校舎の屋上を利用している。
 - ・条例による「建築物上の緑化」を活用して、緑で囲まれた良好な環境を計画している。
 - ・芝生スペースを設置し、児童の多様な「あそびば」のひとつとして利用できる計画としている。

〈検索方法〉 大田区ホームページ>教育委員会>学校教育>学校施設の改築
 〈お問い合わせ先〉【改築事業に関すること】
 教育委員会事務局 教育総務部教育総務課 施設担当 電話：03-5744-1399 FAX：03-5744-1535